



KOHO TOKUSHIMA

広報

とくしま

NO. 898

2013年 3月 1日

平成25年2月1日現在(前月比)		
人口	258,576人	(-33)
男	122,666人	(-35)
女	135,910人	(+2)
世帯数	114,940世帯	(+35)
面積	191.68km ²	

ホームページ <http://www.city.tokushima.tokushima.jp/>
携帯 <http://www.city.tokushima.tokushima.jp/i/>



「Tブルー」を全国へ発信

とくしま地場産品新展開支援事業を実施

徳島市では、地場産業の振興に向けた新たな取り組みとして、藍染と異素材を融合させた新製品の開発に取り組み企業などの支援を行う「とくしま地場産品新展開支援事業」を実施しています。このたび、同事業で開発した「TOKUSHIMA」ブルー製品を全国に発信するとともに、販路開拓に向けたマーケティング調査などを行うため、東京で展示会を開催しました。

新しい藍染製品を開発

古くから、藍染の天然染料「すくも」のほとんどは徳島で作られており、高品質である徳島のすくもは「阿波藍」と呼ばれ、徳島の経済を支える重要な役割を担うとともに日本の藍文化を支えてきました。

しかし、近年は、消費者の生活様式の変化に加え、化学染料の発達や安価な海外製品の輸入などの影響から阿波藍の生産量は年々減少し、藍産業を取り巻く環境は厳しい状況が続いています。

そこで徳島市では、徳島を代表する伝統文化である藍染と木工製品や阿波和紙、皮革

などを融合した新たな商品の開発を促し、地場産業の活性化につなげることを目的に「とくしま地場産品新展開支援事業」を実施しています。

この事業は「藍染と異素材の融合」をテーマに、藍染の特色や魅力を生かし、従来にはない商品の開発に取り組んでいる事業者を公募し「デザ

イナー」や技術者との引き合わせ製品開発経費に対する補助「マーケティング調査や販

路開拓」東京での展示会場への出展——などの支援を積極的に進めています。

東京で「Tブルー」製品の展示会を開催

同事業の一環として、2月9日、10日の2日間、東京都新宿区にある複合施設で、新しく開発した藍染製品を紹介する「Tブルー製品展示会」を開催しました。

ジャパンブルーとして世界に知られる日本の藍。この展示会では、徳島の藍「Tブルー」と異素材が融合した「Tブルー製品」を全国に発信してさらなる知名度・認知度の向上を図るため、同事業の支



▲東京で開催されたTブルー製品展示会(2月9日・10日)

持を促し、同事業の一環として、2月9日、10日の2日間、東京都新宿区にある複合施設で、新しく開発した藍染製品を紹介する「Tブルー製品展示会」を開催しました。

支援事業のTブルー製品を紹介!

●A-LIFEスマートフォンケース



藍で染めた阿波和紙を使ってスマートフォン(多機能携帯電話)やタブレット(多機能携帯端末)のケースを開発しました。デザインは藍染の良さを生かしつつ、鳴門の渦を表現するなど「徳島らしさ」にこだわっています。
(TOKUSHIMA 雪花菜工房)

●藍木スピーカー檯

スピーカー部分に張るネットに藍染の布を、箱の素材には徳島県産のヒノキを使用した徳島ならではのスピーカーです。藍染の模様とヒノキの色合いが絶妙でインテリア性も高く、木製ならではの温かみのある音色が楽しめます。
(吉崎木製工業)



●藍染の障子

格子に組んだ木の枠に、障子紙の代わりに藍染の布を張り付けています。枠の部分には藍染の色と合うように、障子としては珍しい素材で黄金色が鮮やかなチーク材を使用しています。通気性の良い布を使った障子なので、夏用の障子としても利用できます。
(野村建具製作所)

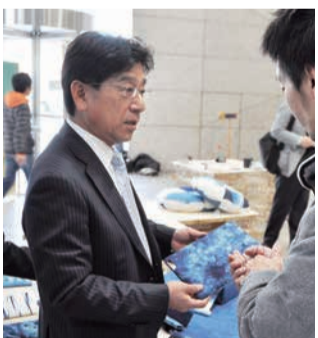


Tブルーの魅力を全国へPR

徳島市長 原 秀樹

徳島の藍染製品の魅力を全国に発信するため東京で開催した「Tブルー製品展示会」では、独自性の高い新感覚の素晴らしい藍染製品を存分に来場者にPRすることができたと思います。あらためて徳島には藍染や木工製品などの優れた素材や素晴らしい技術があることを認識しました。

これからもさまざまな場面で、徳島市の代表的な地場産業である木工業や伝統的工芸品の魅力発信に力を注いでまいります。



▲TブルーをPRする原市長

援対象となった3事業者が開発した製品(右参照)である「A(あい)ーLIFEスマートフォンケース」「藍染の障子」「藍木スピーカー檯(ひのき)」を中心に、市内企業の藍染関連製品約50点を展示。

同時に、百貨店の商品の仕入れを専門的に担当するバイヤーなどを招待し、製品に対する評価やマーケティング調査を実施しました。

出展業者は、製品の市場での反応や評価を確かめるために積極的に製品をアピールし、バイヤーや来場者からの意見に耳を傾けていました。会場には2日間で、約600人が来場。訪れた人からは「徳島の藍は、色がとても鮮やか。デザインもきれいで、使ってみた製品がたくさんありました」、「藍染と木工製品などの他素材との合作が斬新で、製品の品質も高いですね」などの感想がありました。

徳島市では、今回の出展により得たさまざまな情報や反応を踏まえ、今後の商品化に向けた取り組み方針を各事業者と検討します。

「問い合わせ先」経済政策課
☎(021)52255

津波災害に 備えましょう

甚大な被害をもたらした東日本大震災から、間もなく2年を迎えます。この大震災の教訓や課題を踏まえて、今後発生が危惧されている南海トラフを震源とする巨大地震によって起こりうる津波災害に対する備えを万全にしましょう。

徳島県の津波浸水想定による

と、南海トラフの巨大地震が発生した場合の津波の水位は、地震発生から約53分後、マリニピア沖洲東端で最大約5mになると想定されています。

津波に対しては「素早く高い安全な場所へ」避難しましょう。普段から一時的に避難する津波避難ビルや近くの高台など安全な場所を確認しておくことも大



▼車での避難は、渋滞のため津波に巻き込まれるなど、かえって危険な場合があるため、原則、徒歩で避難する

そのほか、津波からの避難についての注意点は次のとおりです。

■勝占東部地区避難支援マップが完成しました

市では、住民が主体となって地域独自の防災マップを作成することを支援しています。

このたび、勝占東部地区でミニミニ協議会や自主防災組織などが協力して、地区内の避難場所や避難経路を示した津波避難支援マップ（左参照）を作成しました。

津波は繰り返し襲ってきます。最初の波より後からの波の方が高くなることもあり、正しい情報をラジオやテレビなどで入手し、警報が解除されるまでは安全な場所から離れないようにしましょう。

とした長い揺れを感じたら、すぐに高い安全な場所に避難する

津波警報が変わります

気象庁が発表する津波警報が、3月7日(木)から変更されます。

■主な変更点

▶「巨大」「高い」という言葉を使った津波警報で、非常事態であることを伝えます＝マグニチュード8を超える巨大地震が発生した場合、正しい地震の規模をすぐには把握できないため、予想される津波の高さを、大津波警報では「巨大」、津波警報では「高い」といった「言葉」で発表し、非常事態であることを伝えます。

▶正確な地震の規模が分かった場合は、予想される津波の高さを5段階で発表します＝予想される津波の高さを1m、3m、5m、10m、10m超の5段階で発表します。津波警報などの発表時には、各区分の高い方の値を予想される津波の高さとして発表します。

※「巨大」「高い」の言葉を見たり聞いたりした場合は、東日本大震災級の津波が発生する可能性があると考えて、最大限の避難をしましょう。

【問い合わせ先】 徳島地方気象台 (☎626-0676)

●新しい津波警報・注意報の分類

	予想される津波の高さ	
	マグニチュード8を超える巨大地震の場合の表現	数値での発表(発表基準)
大津波警報	巨 大	10m超(10m~)
津波警報	高 い	10m(5m~10m)
津波注意報	(表記しない)	5m(3m~5m)
		3m(1m~3m)
		1m(20cm~1m)

■自主防災組織を結成しましょう

自主防災組織とは、地域住民が自治会や町内会などの地域の実情に応じた単位で組織化し、自主的に連携して防災活動を行う集まりのことです。自主防災組織の結成により、災害による被害を最小限に抑え、いち早く



春季火災予防運動を実施!

「消すまでは 出ない行かない 離れない」

【問い合わせ先】 危機管理課 (☎621-5527)

地域の再生を促進することが期待できます。まだ結成していない地域の皆さんは、町内会や自治会などで話し合い、結成しましょう。

住宅火災から身を守るための「三つの習慣」と「四つの対策」を心掛けましょう。

住宅火災のちを守る三つのポイント「三つの習慣」と「四つの対策」

管理を呼びかけるなど、市内各地で各種行事を実施します。

【内容】 消防車 両の展示や写真撮影コーナー

【問い合わせ先】 消防局予防課 (☎656-1193, 当日雨天時は☎656-1190)

【参加費】 無料。ただし、動物園の入園料(大人500円、中学生以下無料)が必要

【日時】 3月3日(日)13時~15時30分(雨天中止)

【内容】 消防車 両の展示や写真撮影コーナー



【内容】 消防車 両の展示や写真撮影コーナー

【内容】 消防車 両の展示や写真撮影コーナー

【内容】 消防車 両の展示や写真撮影コーナー

「気になる年金記録、再確認キャンペーン」を実施しています

年金記録問題の解決に向けて、日本年金機構では「ねんきん特別便」や「ねんきん定期便」などを送付し、確認をお願いしてきましたが、いまだ持ち主が特定できていない記録が、約2,200万件残っています。

そこで日本年金機構では、本人や家族の年金記録について、もう一度確認していただくため「気になる年金記録、再確認キャンペーン」を実施しています。

インターネットで自分の年金記録を確認できる「ねんきんネット」利用のためのアクセスキーを年金受給者、被保険者に郵送するほか、漏れや誤りが起こりやすいケースを分かりやすくまとめたリーフレットの配布などを行っています。

気になる年金記録がある人は、下記専用ダイヤルやお近くの年金事務所にご相談ください。

【相談先】 ▶ねんきん定期便・ねんきんネット専用ダイヤル (☎0570-058-555 平日=9:00~20:00、第2土曜日=9:00~17:00) ▶徳島北年金事務所(佐古三番町 ☎655-0200) ▶徳島南年金事務所(山城西4 ☎652-1511)

【問い合わせ先】 保険年金課 (☎621-5162)

こんな人はぜひ、ご確認を!

- 転職が多い
- 姓(名字)が変わったことがある
- いろいろな名前の読み方がある

家具転倒防止器具の取り付け費用を支援します

地震による家具転倒の危険から高齢者や障害者の安全を守るため、家具の転倒防止器具の取り付け費用を負担します。

【対象】 ▶65歳以上の高齢者のみの世帯 ▶次の①~③のいずれかの手帳をお持ちの障害者のみの世帯=①身体障害者手帳の身体障害者等級表による等級1・2級②療育手帳の障害の程度(総合判定)A1・A2③精神障害者保健福祉手帳の障害等級1級▶65歳以上の高齢者と障害者のみの世帯

【内容】 家具を固定する器具の取り付け費用を1世帯につき家具3個まで負担します。

※家具を固定する器具は、本人の負担になります。

【申し込み方法】 危機管理課、各支所にある所定の申請書(市ホームページからもダウンロード可)に必要な事項を記入し、郵送または直接、危機管理課(〒770-8571 幸町2-5 市役所7階 ☎621-5527)へ。



INFORMATION

とくしま 掲示板

内…内容 日…日時 員…定員 準…準備物 場…場所 対…対象者 費…費用(表記なしは無料) 申…申し込み方法 問…問い合わせ先
電…電話番号/FAX…ファクス/HP…ホームページ/☒…メールアドレス/★電子申請可…市ホームページ「電子申請」から申し込み可

広報とくしま2月15日号 記事の訂正

広報とくしま2月15日号8面「地産地消認定 とくしまIPPINを食べよう⑩」の写真提供店・所在地・電話番号の記載に誤りがありました。正しくは、次のとおりです。

■とくしまIPPIN店
「HAPPINESS(ハピネス)」
南昭和町5 ☎656-3383
関係者の皆さまにご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びするとともに、記事を訂正します。
☎農林水産課(☎621-5246)、
広報広聴課(☎621-5091)

募集

障害者相談支援員

4月1日から障害者の相談支援や障害者虐待防止対応などの業務を行う障害者相談支援員(嘱託員)を1人募集します。対社会福祉士の資格を持つ人
申3月15日(金)までに障害福祉課(☎621-5177)

吹きガラス体験教室

申3月3日(日)13:30~15:30、
3月23日(土)、3月24日(日)各日
9:30~15:30 場徳島ガラススタジオ(勝占町中須) 内溶けたガラスを吹きざおに巻き取り、息を吹き込みながらオリジナルグラスを制作。対小学4年生以上(小学生の参加は保護者同伴) 員各20人程度(先着) 費2,200円
申同スタジオ(☎669-1195)

ガラス製赤ちゃん誕生記念品

申3月10日(日)9:00~12:00、

13:30~16:30 場徳島ガラススタジオ 内ガラス製の足形や手形を制作。対足形3カ月児~/手形1歳児~/員各10人(先着) 費1個4,000~5,000円
申同スタジオ(☎669-1195)

応急手当の実技講習会

申3月17日(日)13:00~16:00 場東消防署(新蔵町1) 内▶人工呼吸法▶胸骨圧迫▶AED(自動体外式除細動器)の取り扱い—など
申東消防署(☎656-1195)、
西消防署(☎631-0119)

くらしの講座

申3月18日(月)13:30~15:00 場内町公民館会議室(アミコビル5階) 内「心豊かな過ごし方~お金を守りながら健康な食生活を~」をテーマに消費生活アドバイザーの川田玲子さんが講演。市内在住の人 員40人(先着)
申消費生活センター(☎625-2326)

チャイナペイント(磁器絵付け)交流講座

申4月12日~9月20日の毎週金曜日10:00~12:00 場加茂名中央会館(庄町5) 対市民 員5人(先着) 費無料(材料費必要)
申同会館(☎631-3734)

徳島城博物館ボランティア友の会会員

徳島城博物館で、展覧会などのガイド、イベントの実施や手伝い、ミュージアムショップの運営を行うボランティアを募集します。
対活動開始前に3日間の研修に参加でき、ボランティアとして週1回活動できる人 員10人程度
申往復はがきに「ボランティア友の会加入申し込み」と明記し、〈住所/名前/年齢/電話番号〉を書いて、3月26日(火)

(必着) までに徳島城博物館(〒770-0851 徳島町城内1-8 ☎656-2525)へ

催し

朗読と踊りによるモラエスの日本随想記「徳島の盆踊り」

申3月2日(土)13:30~(開場13:00) 場シビックセンター4階ホール 内モラエスの日本随想記「徳島の盆踊り」を朗読と踊りで表現。員200人(先着)
申同センター(☎626-0408)

お知らせ

3月1日~7日は子ども予防接種週間です

3月7日(休)まで、通常の診療時間に予防接種が受けにくい人を対象に、平日の夜間や土日曜に予防接種を実施しています。協力医療機関は、市HPに掲載しています(接種は要予約)。4月からの入園・入学に備え、この機会を利用して早めに定期予防接種を受けましょう。
申保健センター(☎656-0540)

選挙人名簿の縦覧を行います

申3月3日(日)~7日(休) 選挙管理委員会事務局(市役所9階)。ただし、3月3日(日)は当直室夜間・休日受付(市役所地下1階) 申3月2日(土)に新たに選挙人名簿に登録した人(3月1日現在登録資格者)と、同日までに新たに在外選挙人名簿に登録した人の書面の縦覧ができます。異議の申し出は期間内に受け付けます。
申同事務局(☎621-5373)

農用地区域の変更申し出を受け付けます

対▶農家の住宅用地や分家住宅用地・沿道サービス業の開設備用地など、緊急やむを得ない事情で農用地区域の農地(青

地)を同区域から除外したい人▶農用地区域から除外されている農地(白地)を将来にわたり農用地区域に編入したい人
申3月11日(月)~21日(木)に、印鑑・登記簿の全部事項証明書・位置図などを持って、農林水産課(市役所3階☎621-5247)へ

税の申告はお忘れなく

市・県民税と所得税は3月15日(金)、個人事業者の消費税・地方消費税は4月1日(月)が申告期限です。
市・県民税の申告場所は市民税課(市役所2階)、所得税と個人事業者の消費税・地方消費税の申告相談会場は3月15日(金)まで、アスティとくしまです。
申同課(☎621-5063~5065)、
徳島税務署(☎622-4131)

女性のための弁護士法律相談

申3月25日(月)13:30~15:30 場女性センター(アミコビル4階) 内法テラス徳島による法律相談(1人30分以内) 申市内在住・在勤・在学の女性(所得要件や回数制限などあり) 員4人(先着)
申同センター(☎624-2611)

ご存じですか?

自動車事故被害者援護制度
◆交通遺児などへの義務教育修了までの育成資金貸し付け(無利子) = 対自動車事故により死亡、または重度後遺障害が残った人の子ども
[貸付金額]一時金155,000円、毎月20,000円、入学支度金44,000円
[返済期間]中学卒業後20年以内(進学する場合は卒業まで返済開始を猶予)
◆重度後遺障害者への介護料支給 = 対自動車事故が原因で、脳・脊髄または胸腹部臓器を損傷し重度の後遺障害を持ったために、常時または随

時の介護が必要な人
[支給金額]条件により月額29,290円~136,880円
申自動車事故対策機構徳島支所(☎631-7799)

子宮頸(けい)がん・乳がん検診の受診はお早めに

乳がん検診と子宮頸がん検診の受診券・無料クーポン券の有効期限は3月31日までです。対象となる人には、昨年6月末に受診券または無料クーポン券をお送りしていますので、まだ受診していない人は、ぜひ検診を受けてください。なお、乳がん検診は予約が必要です。
※受診券・無料クーポン券を紛失・破棄した人は保健センターまでご連絡ください。
申同センター(☎656-0530)

徳島駅前市民サービスコーナーは3月31日で廃止します

市役所の窓口が休みの日に各種請求書の受け付けを行っている徳島駅前市民サービスコーナーは、3月31日(日)で廃止します。

4月1日以降は、通常の窓口のほか、戸籍などの証明書や税務証明書の交付請求は、郵便または休日窓口を、住民票の写しの交付請求は、郵便、休日窓口または証明書自動交付機を利用してください。
申▶戸籍・住民票=住民課(☎621-5140)▶税務証明=資産税課(☎621-5071)

3月の休日窓口

申10日(日)・24日(日)8:30~12:00、
31日(日)8:30~17:00
(※通常の第2・4日曜日の開設に加え、31日は住民異動の多い時期のため臨時窓口を開設します)
場市役所1階内住民異動届、住民票・戸籍謄抄本の交付、印鑑登録など
申さわやか窓口相談室(☎621-5039)

県有形文化財指定を記念して「柳二水車図板戸」を4月7日まで展示しています

徳島城博物館では、館が所蔵する「柳二水車図板戸」(文化財指定名称は「柳に水車図・桐花図」杉戸絵 2枚4面)が徳島県指定有形文化財(絵画)となったことを記念し、板戸を4月7日(日)まで展示しています。

この板戸は、徳島城西の丸御殿で使用されていたもので、徳島藩御用絵師の守住貫魚の作品とされ、表面には柳、水車などが豪華に描かれています。また、銀地の月には、福岡藩黒田家から贈られた火伏せのまじない札が塗り込められているとされ、「火伏せの板戸」とも呼ばれています。

ぜひ、この機会にご覧ください。

[とき]4月7日(日)まで 9:30~17:00(入館は16:30まで)
[入館料]大人300円、高校・大学生200円、中学生以下は無料
[問い合わせ先]徳島城博物館(☎656-2525)



とくしま植物園の各教室の受講生を募集します

■園芸教室(春コース)

講習日時		内容	定員・受講料
1班10:00~12:00	2班13:00~15:00		
4/3(水)	4/4(木)	植物の性質とハードニング	各班25人(抽選) 6,000円(5回分、材料費込み)
4/17(水)	4/18(木)	サボテンや多肉植物の寄せ植え	
5/8(水)	5/9(木)	テーマのある縦長鉢の寄せ植え	
5/22(水)	5/23(木)	コンテナでシェードガーデン	
6/5(水)	6/6(木)	涼を演出するガーデニング	

■雑草いけばな教室

講習日時	内容	定員・受講料
4/7(日) 10:00~12:00	からしな、ナズナで春をいける	20人(抽選) 500円(材料費込み)

[対象]市内在住・在学・在勤の人

[申し込み方法]はがきに講座名、住所、名前、電話番号を書いて、3月10日(日)(必着)までに、とくしま植物園緑の相談所(〒771-4267 渋野町入道45-1 ☎636-3131)へ。市ホームページ「電子申請」からも申し込み可。



とくしま植物園 ガーデニングコンクール出展作品を募集

ガーデニングコンクールの出展作品を募集します。出展作品は4月28日(日)～5月6日(振休)、とくしま植物園で展示します。初心者からベテランまでお気軽にご参加ください。



【対象】市内在住・在勤・在学の人。市内に活動拠点のあるグループ、学校などの団体 **【募集作品】**下表のとおり

コース	内容	参加費	
マスタークラス	規定コンテナガーデンコース (20作品) ※規定花材:ペゴニアまたはペチュニア	主催者配布のコンテナを使用して作品を作成。規定花材(各自用意)を作品の中に必ず使用する。	600円
	規定ハンギングバスケットコース (10作品) ※規定花材:ペゴニアまたはペチュニア	主催者配布のバスケットを使用して作品を作成。規定花材(各自用意)を作品の中に必ず使用する。	600円
	フリースタイルコース (30作品程度)	各自で用意したコンテナ・バスケットなどを使用して、自由に作品を作成。	無料
チャレンジクラス	そだてるペチュニアコース (20作品)	主催者配布の鉢とペチュニア3個を使用し、その育成や仕立てを競う。	300円
	チャレンジコンテナガーデンコース (20作品)	初心者向け。主催者が講習会で配布するコンテナ・花材のみで作品を作成。 ◆作品づくり講習会は3月24日(日)10:30～12:00(必ず参加してください)	500円
	チャレンジハンギングバスケットコース (15作品)	初心者向け。主催者が講習会で配布するバスケット・花材のみで作品を作成。 ◆作品づくり講習会は3月24日(日)13:30～15:00(必ず参加してください)	500円
	ユースガーデニングコース (15作品程度)	18歳以下限定のコース。各自で用意したコンテナ・バスケットなどを使用して、自由に作品を作成する。	無料

【コンテナ・バスケットの配布】3月20日(祝)～27日(水)(25日を除く) 9:30～16:00、とくしま植物園緑の相談所

【作品搬入】4月26日(金)・27日(土)9:30～16:00、4月28日(日)9:30～12:00

【審査】4月28日(日)13:00～ **【表彰】**各コースにつき最優秀賞1点、優秀賞1点、入賞1点。副賞あり **【応募上の注意】**▷作品は幅・奥行き・高さ1m以下▷各コース1人1作品で、応募多数の場合は抽選▷マスタークラスのコースとユースガーデニングコースの花材などは各自で用意▷作品は屋外展示できるものに限る(フリースタイル、ユースガーデニングコースを除く)

【申し込み方法】はがきにコース名(※注)、住所、名前(ユースガーデニングは年齢も)、電話番号、グループの場合はその旨を記入し、3月15日(金)(必着)までに、とくしま植物園緑の相談所(〒771-4267 渋野町入道45-1 ☎636-3131)へ。徳島市ホームページ「電子申請」からも可。

※注 フリースタイル・ユースガーデニングコースは「コンテナ」「ハンギング」などの作品ジャンルを明記してください。

3/23・24

図書館開館1周年記念イベントを開催

市立図書館の開館1周年を記念して、3月23日(土)・24日(日)にイベントを開催します。この2日間、図書館の1年間の活動成果を市民に知っていただくための展示や多彩なイベントを行います。ぜひご参加ください。

階会議室

【講師】中西哲生さん(スポーツジャーナリスト)

【定員】120人(先着)

☆「子どもたちの成長のために今必要なこと」

【とき】3月24日(日)14時～15時30分

【会場】アミコビル3階会議室

【講師】池田清彦さん(生物学者)

【定員】120人(先着)

☆「フィールドから見渡した世界」

【とき】3月23日(土)14時～15時30分

【会場】アミコビル3階会議室



☆「妖怪と本」

【とき】3月24日(日)18時30分～20時

【会場】シビツクセンター4階ホール

【講師】京極夏彦さん(小説家)

【定員】200人(先着)

◆「アクティブ・ボードでもっと知ろう!」電子図書館

【とき】3月23日(土)・24日(日)各日

①正午～13時 ②14時～16時30分

【会場】①図書館5階おはなしのへや ②図書館6階インターネットコーナー

【内容】アクティブ・ボード(電子黒板)を使って、3D図鑑など電子書籍ならではの利用方法を紹介します。

【対象】4歳以上の子どもとその保護者



保護者

【定員】40人(先着)

◆「徳島ヴォルティスの仕事って?」仕事体験「ヴォルティス広報誌をつくってみよう」

【とき】3月23日(土)10時～12時

【会場】シビツクセンター4階活動室3

【対象】小中学生

【定員】40人(先着)

◆「準備物」筆記用具(色鉛筆、マジックなど)

◆「自伝本をつくろう」

【とき】3月24日(日)10時～12時

【会場】シビツクセンター4階活動室3

【内容】自身の写真などに文章の説明を加え、絵日記風の自伝を作成

【講師】坂田千代子さん(あわわ)

子育て安心ステーション開設1周年記念イベントを開催!



アミコビル5階にある「子育て安心ステーション」で、開設1周年記念イベントを次のとおり行います。

【とき】3月31日(日)

【内容】▽交流のひろば①みんなで歌っておどってステーション1周年コンサート

②13時30分～14時30分②腹話術「笑い一本いただきます!」

③15時～16時③お楽しみ抽選会(抽選チケットは13時から配布※先着250人)④16時～16時30分ママのリラックスコーナー(助産師さんのハンドマッサージ&相談)※先着順・1人15分程度⑤14時～16時

【問い合わせ先】子育て安心ステーション ☎(654)44600

「どうぶつえんのひなまつり」3/3(日)に開催!

ひなまつりにちなんで、とくしま動物園で「どうぶつえんのひなまつり」を開催します。

【とき】3月3日(日) 9:30～14:00

【内容】▶先着200人(中学生以下の子ども)にひなまつりのプレゼントを贈呈▶動物園センターで動物の変わりびな、LED(発光ダイオード)の動物ひな壇を展示▶同センターでひな(ひよこ)とのふれあいを実施▶ひな祭りの由来などを記載した資料を配布—など

【問い合わせ先】とくしま動物園(☎636-3215)



3/10(日) 徳島城博物館「雛の煎茶会」を開催

徳島城博物館で4月7日(日)まで開催中の春の企画展「ひな人形の世界」にあわせて、桃の節句を踏まえた道具立てと趣向による煎茶会を次のとおり実施します。江戸文人の愛した風雅な煎茶の会をお楽しみください。

【とき】3月10日(日)10:00～15:00

【ところ】徳島城博物館

【お点前】煎茶道徳島一茶菴の会

【定員】200人(先着)

【参加費】無料(入館料が必要)

【問い合わせ先】徳島城博物館(☎656-2525)



徳島ヴォルティス 2013シーズンが3/3(日)開幕!

2013年のサッカーJ2リーグが3月3日(日)に開幕し、徳島ヴォルティスはヴィッセル神戸と鳴門・大塚スポーツパークポカリスエットスタジアムで対戦します(13:00キックオフ)。

昨シーズンは苦しい1年となった徳島ヴォルティス。今シーズンは、「跳動～KEEP GOING FORWARD」をスローガンに掲げ、J1昇格という大きな目標に向かってジャンプアップします。

開幕戦当日は楽しいイベントが用意されていますので、ぜひスタジアムで応援してください。なお、徳島ヴォルティスのシーズン開幕当初のホームゲーム日程は左表のとおりです。

【問い合わせ先】企画政策課(☎621-5085)

